



やまとが輝く 28の未来図

みんなでつくる！山の都のものがたり

やまとが輝く
28の未来図

みんなでつくる！山の都のものがたり

第2次山都町総合計画 自治振興区版

やまとが輝く、未来図を描こう。

ようこそ！ ここは、九州のへそ、“**山の都**”の山都町。
四季折々の豊かな自然とともに、
ここに暮らす人びとがより生き活きと輝く町をめざしています。

平成27年4月から、山都町では第2次山都町総合計画のもと、
これまでの物語からつながる新たなまちづくりがスタートします。
総合計画は、町の今後10年間にわたるまちづくりの基本の柱。
教育、健康づくり、産業振興や歴史文化など、
さまざまな分野の計画がのっています。

町としては熊本県下最大の面積となる山都町には、
28の自治振興区があります。
平成17年の旧3町村合併で、**オギャー!**と産声をあげた、山都町。
それから10年の時を経た今、
第2次山都町総合計画とともに、
それぞれの自治振興区の個性を十分に活かしながら、
さらに全町が一体となった“**山の都**”づくりをすすめていきます。

この『**やまとが輝く28の未来図**』は、
第2次山都町総合計画の自治振興区版（別冊）として誕生しました。
平成25年11月から約半年間をかけて、
全自治振興区で3回ずつ実施した「**やまと未来図ワークショップ**（参加型会議）」には、
のべ1400人を超える住民参加があり、

各ページで見ることのできる意見やアイデアはすべて、
同ワークショップで寄せられた生の声の数々です。

ワークショップの第1回目では「**地域の宝物**」を、
第2回目には地域にとって「**これからも大切にしたいこと**」や
「**今後新たに取り組みたいこと**」、
第3回目ではそれらを踏まえ、「**今後の具体的な取り組み**（＝チャレンジ）」や
地域独自のキャッチフレーズについて話し合いました。
ページをめくると、そこには自治振興区それぞれに
キラリと光る宝物や想い、夢がたっぷりと詰まっています。

伝わってくるのは、**ひとつひとつがオンリーワン!**の
28自治振興区の「**地域ビジョン**（未来図）」。
こんな地域になったら素敵だな、その実現のために、大切なことを受け継ぎながら、
今後こんな取り組みを行っていききたいな、と思い描かれた内容です。

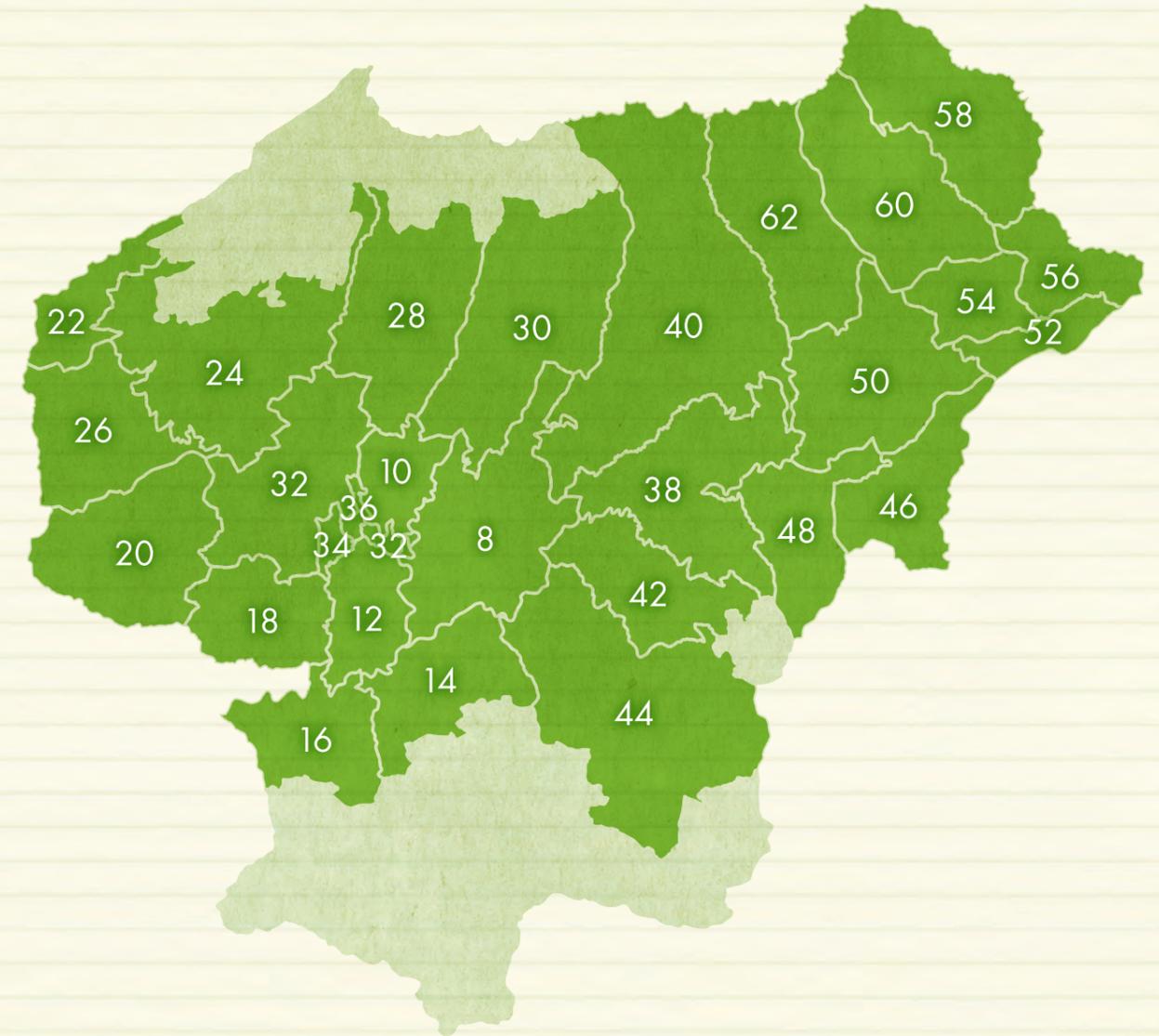
さあ、ここからが、“**山の都**”づくりの第2ステージです。
キーワードは、「**みんなでつくる!山の都のものがたり**」。
子どもからお年寄りまで、み～んな一緒になって、
手をとりあって創りあげましょう。

彩り豊かな“山の都”の物語の、はじまり、はじまりです!

もくじ

2 やまとが輝く、未来図を描こう	34 浜町B自治振興区
	36 浜A自治振興会
6 『28の未来図』の使い方	38 清和中部自治振興区
	40 朝日自治振興区
8 御岳振興会	42 小峰自治振興区
10 御岳西部自治振興会	44 緑川・木原谷自治振興区
12 白糸第一自治振興会	46 馬見原自治振興区
14 菅地域振興会	48 大野自治振興区
16 白三自治振興区	50 菅尾自治振興区
18 下矢部東部自治振興会	52 花上自治振興区
20 下矢部西部自治振興区	54 二瀬本自治振興区
22 中島西部自治振興区	56 橘地区自治振興区
24 中島東部自治振興会	58 東竹原自治振興区
26 島木自治振興会	60 長谷自治振興区
28 下名連石自治振興会	62 上差尾自治振興区
30 御所自治振興区	
32 浜町C地区自治振興会	64 未来図の、これから

【山都町 自治振興区 MAP】



◎ 地図中の数字は、各自治振興区のページ番号となっています

『28の未来図』の使い方。

この本には、平成25年度から26年度にかけて山都町内28カ所の自治振興区で開催した、全66回の「やまと未来図ワークショップ」で実際に出された内容がのっています。白地図を広げて地域の「宝物」をあらためて書き出すことで、地域の魅力を再発見し、それをもとに「これからも大切にしたいこと」や「新たに組みたいこと」を話し合いました。また、組みたい内容の中から優先順位をつけ、地域の「チャレンジ！」として具体的な取り組み計画（=アクション・プラン）があげられています。まずはどうぞ、自分の暮らす地域や、いろんな地域のページを眺めてみてください。今後の地域での活動の種やヒントとして使ったり、新鮮な発見や、共通点が見えてくることもあるかもしれません。この本を手にしたあなたが、まさに主役です。

キャッチフレーズ
地域のめざす将来像があらわされている言葉です。第3回のワークショップで話し合われ生まれました。

基礎データ
【平成25年10月現在】
地域の人口や面積、地区名など。地図を見ると位置がわかります。

第1回ワークショップの内容
「たからもの」
地域の好きな場所、昔から受け継がれる行事、〇〇名人などなど。

第2回ワークショップの内容
これからも大切にしたいこと
これまで続いてきて、これからも大切にしたい取り組み。

新たに組みたいこと
今後新しく始めたい（もしくは復活させたい）取り組み。

第3回ワークショップの内容

チャレンジ!
【平成26年5月現在】
「新たに組みたいこと」の中から、ワークショップ当日に優先順位の目安として、小さな投票シールが貼られた数などを参考に決められました。

実際に書きこんで使ってみよう!



今こそみんなで夢探し
～みんな生き生き みたけの灯～

あかり

御岳 振興会

1,001人 354世帯 20.6km²

上川井野、成君、川内、横野、田所、下川井野、男成、稻生原、野尻、小笹、麻山前谷、麻山後谷 地区



▼御岳振興会の「たからもの」

思い出

唐傘松

九州山脈
一望できる。

教えたい。
雄大な姿と
360°の眺め

男成神社

4/3 例大祭で
少女神楽。
10/1 秋季大祭で
子ども相撲。

竹灯り

12/31。
名人 飯星淳一さん。

節目にお参りする
大切な場所

長寿節目の祝いの人に
孫からのメッセージを
部落で集めて朗読プレゼント！

春彼岸の
メッセージ贈答

川内部落

▼これからも大切にしたいこと

振興会制度の充実

農家の後継者づくり

保育園の存続(子どもたちの賑やかな声)

男成神社例大祭、竹灯りイベント

田畑や水、用水路の維持

▼新たに取り組みたいこと

夏の竹灯り(お盆頃)

御岳の農産物を御岳で買える環境整備

御岳の運動会(みんなで集まる)

宝探しウォーキング、サイクリング

看板設置(手作り感あふれる)

▼御岳振興会のチャレンジ! (平成26年5月現在)

1 宝探し(地域めぐり)ウォーキング

誰が 振興会が 地域住民と
いつ 秋に
何を 隣の部落の宝探しをする。



2 夏の竹灯り

誰が 実行委員会が 振興会と
いつ 8月に
何を 冬の竹灯りを再利用する。ボランティアを募る。



3 看板設置

誰が 振興会が 各地区と
いつ H27年度中に
何を 各地区のアイデアの競演をする!



4 講習・勉強会 郷土史教室

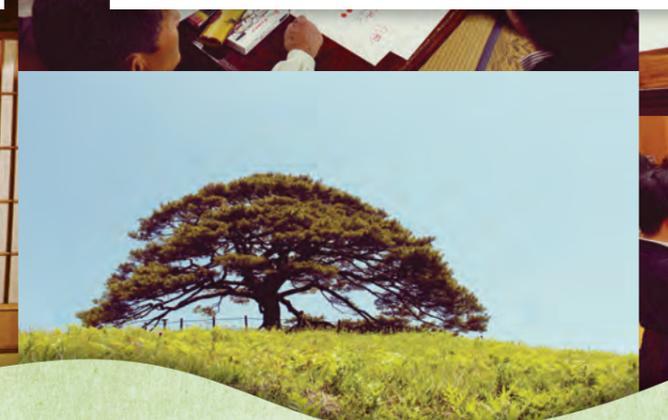
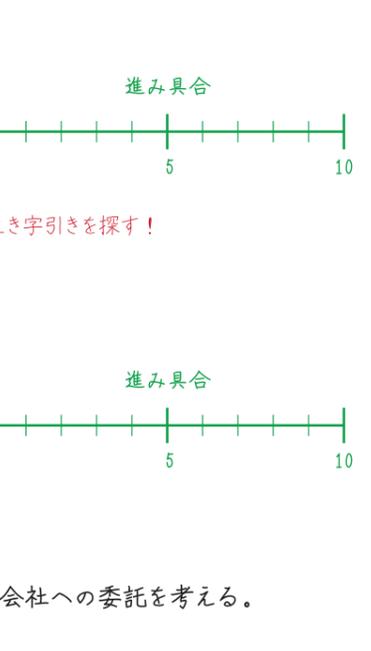
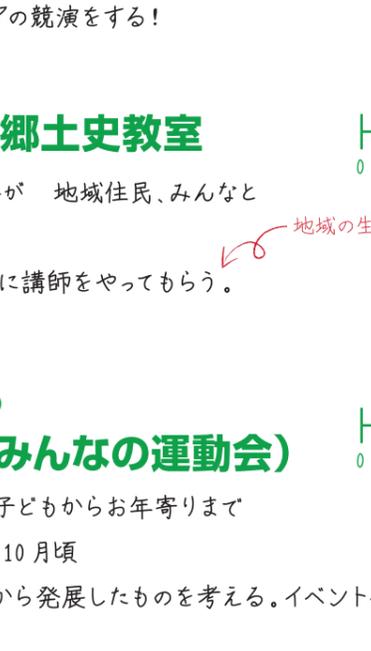
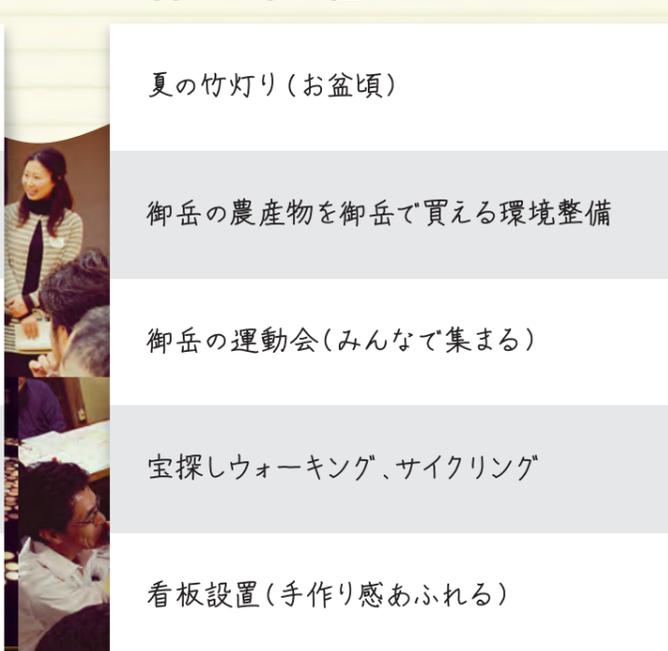
誰が 振興会、老人部会が 地域住民、みんなと
いつ 冬 早急に
何を 地元の名人、達人に講師をやってもらう。

地域の生き字引きを探す!



5 みんなで集まる「御岳運動会」(みんなの運動会)

誰が 振興会、体育部、子どもからお年寄りまで
いつ H27年度中9月～10月頃
何を 小学校の運動会から発展したものを考える。イベント会社への委託を考える。





童心でキラリと光る

生涯現役の郷

たけにし 岳西

御岳西部

みたけさいぶ 自治振興会

556人 224世帯 5.7km²
入佐、畑 地区



▼御岳西部自治振興会の「たからもの」

うちあがり
元服。

宮相撲
9/21入佐部落。
子ども相撲。
子どもの収入源。

どんどや
子どもが焚物を見つけてきて火をつける。

頑張る姿が微笑ましい！

▼これからも大切にしたいこと

どんどや

地区ごとの四季の行事や祭り、宮相撲

地域の人とのあいさつ

▼新たに取り組みたいこと

史跡の案内図、イラストマップ作り

フットパスコース作り

手作り凧揚げ大会

子ども対象 どんぐり教室

川をきれいにして、虫を増やす活動

▼御岳西部自治振興会のチャレンジ！(平成26年5月現在)

1 フットパスコース作り 名所・史跡のイラストマップ作成

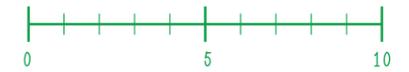
進み具合



誰が 自治振興会、マップ作りの経験者が 老人会の物知りの方々、会員と
いつ 年内から2、3年後までに
何を 現地調査、資料集めをして地図に落としこんでいく。
マップ作成には町の補助事業を申請し、印刷をする。

2 昔の料理教室

進み具合



誰が 自治振興会が 会員と
いつ 年内(夏まで)に
何を 会員に呼びかけて実施する。

3 手作り凧揚げ大会

進み具合



誰が 長男会、自治振興会が 子どもたちと
いつ 1~2年後までに
何を 世代間交流を行い、手作り凧を揚げる(正月)。

4 土波つき川魚取り

進み具合



誰が 自治振興会、土波つき魚取りを昔やったことのある有志が 子どもたちと
いつ 1~2年後までに
何を 行う場所を決めて、土のうで川の一部をせき止める。
子どもたちと一緒にバケツで水をくみ上げて魚のつかみ取りを行う。
事前に魚を放流する

5 農産加工品販売(ポン菓子等)

進み具合



誰が 自治振興会が 会員と
いつ 年内
何を 会員に呼びかけて話し合い、実行に向けて取り組む。

